

# 石川県漁海況情報



372号  
2017年2月13日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324  
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>  
携帯電話 [http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu\\_files/p-index.html](http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html)



## 本号の概要

### 底びき網の年間水揚量のまとめ（期間:2016年1月～12月）

- 2016年の水揚重量は過去10年平均を下回り、水揚金額は過去10年平均並みでした。
- 産地価格指数は前年並みで、過去10年平均を上回りました。

### 石川県主要港の水揚状況（期間:1月16日～31日）

- 底びき網ではアマエビ・アカガレイ、刺網・釣り・その他ではマダラなどが好調でした。

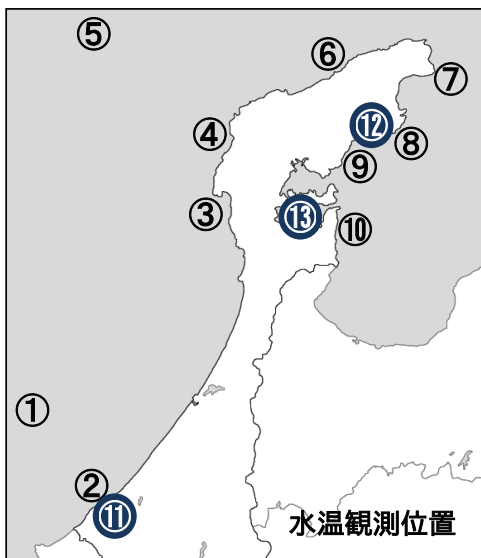
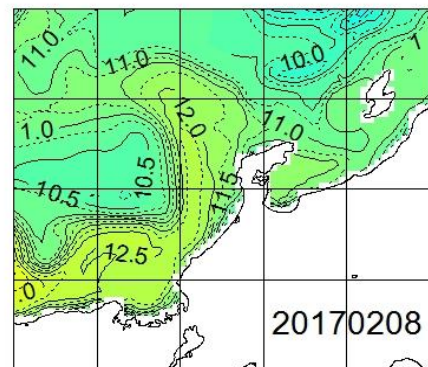
## 石川県周辺海域の水温（期間:2月4日～8日）

■ **沿岸の海面水温** 2月8日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は11～12℃台で、過去5年平均との差は±0.0～+0.25℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は11.1～12.5℃で、1月下旬から約0.7℃低下しました。前年同時期との差は-0.7～-0.1℃、過去3年平均との差は-0.6～-0.1℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は9.7～11.7℃で、前年同時期との差は-0.6～-0.1℃、過去3年平均との差は-0.2～+0.1℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 2/4～2/8	前年差	過去3年 平均差
① 橋立沖	12.5	-0.4	-0.1
② 橋立沿岸	休止中	データなし	データなし
③ 富来沿岸	休止中	データなし	データなし
④ 門前沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤ 猿山岬沖	休止中	データなし	データなし
⑥ 曾々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑦ 小泊沿岸	11.1	-0.7	-0.6
⑧ 小浦沿岸	11.7	-0.3	-0.1
⑨ 鶴川沿岸	11.5	-0.4	-0.2
⑩ 岸端沿岸	11.8	-0.1	-0.1

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

観測位置	5日間平均 2/4～2/8	前年差	過去3年 平均差
① 橋立港	10.5	-0.6	+0.0
⑫ 宇出津港	11.7	-0.3	+0.1
⑬ 石崎港	9.7	-0.1	-0.2

## 底びき網の年間水揚量のまとめ（期間：2016年1月～12月）

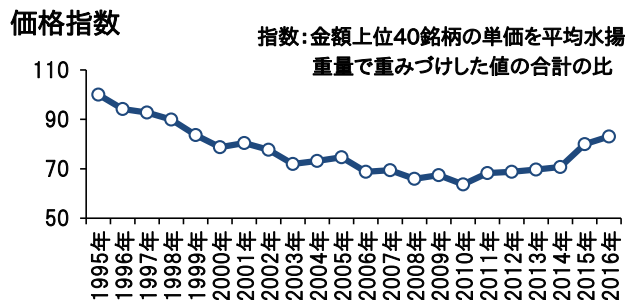
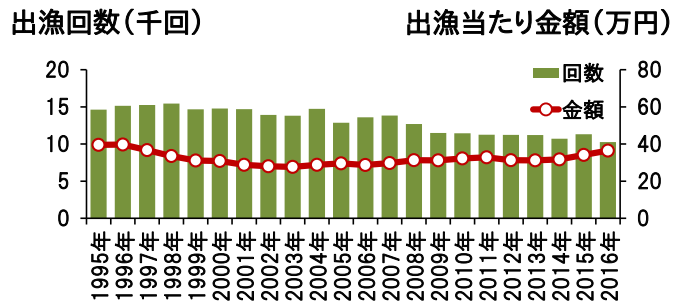
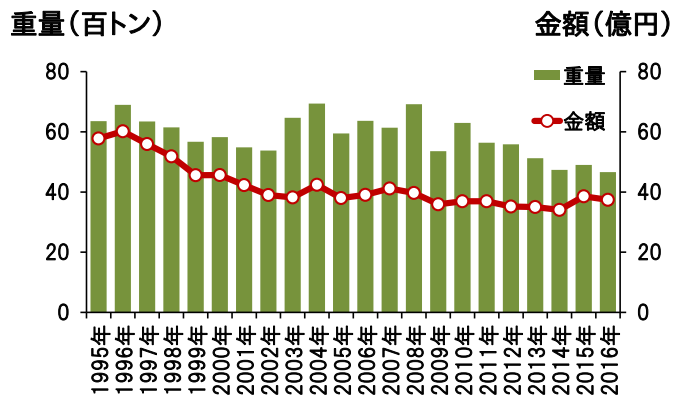
■ 2016年の県内主要港（橋立港・金沢港・富来港・輪島港・蛸島港・鶴飼港・宇出津港）の沖合底びき網と小型底びき網による水揚げの概要は以下のとおりです。

■ **水揚重量と水揚金額** 2016年の水揚重量は4,659トンで、前年（4,899トン）の95%、過去10年平均（5,705トン）の82%でした。過去10年平均に比べて、アマエビ・マダラ・その他フグ類などが多く、ハタハタ・アカガレイ・ズワイガニなどが少なくなりました。2016年の水揚金額は37.4億円であり、前年（38.6億円）の97%、過去10年平均（37.3億円）の100%でした。過去10年平均に比べて、アマエビ・ズワイガニ・その他フグ類などが多く、ハタハタ・アカガレイ・ニギスなどが少なくなりました。

■ **出漁回数** 2016年の延べ出漁回数は10,268回で、前年の91%、過去10年平均の86%でした。また、2016年の1回出漁当たりの水揚金額は36.4万円でした。1回出漁当たりの水揚金額は2008年から2014年まで、31.7万円程度で概ね横ばいで推移してきましたが、2016年は2015年に続いて上昇しました。

■ **産地価格** 水揚金額の多い上位40魚種について、1995年を100とする価格指数を計算したところ、2016年の指数は83.1で、前年（79.9）並みで過去10年平均（69.3）を上回りました。過去10年平均に比べて、ハタハタ・アマエビなどの単価は低下したものの、ズワイガニ・コウバコガニなどの単価が上昇し、全体の価格指数を引き上げました。

底びき網の水揚重量・金額・価格指数



## 石川県主要港の水揚状況（期間：1月16日～31日）

- **定置網** マアジ・ブリは前年を上回り、サバは前年並み、カワハギ・スルメイカは前年を下回りました。
- **まき網** ガンド・ブリ・フクラギを中心とした水揚げでした。
- **底びき網・ごち網** アマエビ・アカガレイ・ニギスは前年を上回り、ズワイガニは前年並みでした。
- **刺網・釣り・その他** マダラは38トン水揚げされました。11月上旬から1月下旬までの累計は282トンで、前年（316トン）並みで過去5年平均（219トン）を上回りました。ガンド・アマエビは前年を上回り、ベニズワイガニは前年を下回りました。

集計期間 1月16日～1月31日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾地区	本年	前年
<b>定置網</b>									
かわはぎ(ウマヅラ)					1.0	10.9	48.3	60.3	81.4
まあじ					10.5	12.7	27.2	50.4	24.4
ぶり					0.2	4.1	13.4	17.6	4.7
するめいか					2.6	0.7	11.2	14.4	19.9
さば					6.8	1.1	4.4	12.3	15.3
ふくらぎ			3.4		2.8	1.2	0.8	8.2	2.5
めじ(ウマガロ)					0.2	2.8	3.6	6.7	0.3
そうだがつお					1.1	1.1	3.0	5.2	0.8
さわら・さごし					1.1	2.0	1.9	5.0	4.2
すずき			0.5		0.2	1.2	2.4	4.3	4.0
かます					0.4	0.9	2.2	3.5	2.0
やりいか					0.3	0.3	1.9	2.5	5.2
うるめいわし					0.1	0.0	2.1	2.2	9.6
その他ふぐ類			0.1		0.1	0.2	1.3	1.6	1.8
その他			0.4		1.6	6.9	11.3	20.2	33.3
合計			4.4		28.9	46.1	135.1	214.5	209.2
<b>まき網</b>									
がんど	—				7.0	—	66.0	73.0	
ぶり	—				25.8	—	7.0	32.8	
ふくらぎ	—				8.1	—	19.5	27.6	
その他	—				0.0	—	0.0	0.0	162.1
合計	—				40.9	—	92.6	133.5	162.1
<b>底びき網・ごち網</b>									
あまえび	0.9	11.3	36.9	1.2	0.0		—	50.2	25.4
あかがれい	20.8	6.9	4.4	11.2	0.9		—	44.3	22.9
にぎす	1.0	4.1	19.6	1.4		0.2	—	26.3	15.4
ずわいがに	4.4	9.2	1.2	3.2	1.9		—	19.9	17.5
まだら	0.8	1.8	1.3	9.9	0.8		—	14.5	4.1
のとえび(トケザコヒ他)	0.2	6.9	5.8	0.1	0.1		—	13.1	3.4
はたはた	0.1	0.4	0.1	0.4	0.4	3.7	—	5.0	6.3
みずうお(ノケソケ)	0.8	2.3	1.1	0.1	0.0		—	4.3	2.8
ばいがい	0.7	1.6	0.1	0.6	0.6		—	3.6	2.4
その他	3.1	5.4	5.7	8.2	0.4	0.3	—	23.1	11.0
合計	32.7	49.9	76.2	36.3	5.2	4.2	—	204.5	111.1
<b>刺網・釣り・その他</b>									
まだら			0.4	22.4	8.6	5.1	1.8	38.3	11.5
べにずわいがに		25.4						25.4	32.5
がんど			0.2	11.0	0.3	0.0	0.0	11.5	1.3
あまえび			9.4				0.0	9.4	6.7
かわはぎ(ウマヅラ)				0.2	0.0	7.2	0.2	7.6	8.3
あかがれい			2.1	0.0	1.7	0.8	0.2	4.7	2.6
なまこ			0.0	0.0	0.1	3.3	1.0	4.4	2.4
ばいがい			3.8		0.4		0.0	4.2	3.2
その他		0.2	1.5	8.4	7.6	9.0	6.5	33.1	24.1
合計		25.6	17.4	41.9	18.7	25.4	9.7	138.7	92.6
<b>総計</b>	32.7	75.5	98.0	78.1	93.7	75.7	237.4	691.1	574.9

注:富来・輪島は一部未集計